

# 博多 もの がたり

第69号

博多情緒  
たっぴんに  
お菓子の  
ロマンを  
伝えます

株式会社

明月堂



# 博多 まつり ものがたり

## 博多どんたく 港まつり

一九六二年(昭和三十七年)、「博多どんたく港まつり」が福岡市民の祭りとしてスタートして半世紀以上。ゴールデンウィーク期間中、二〇〇万人以上の人出で賑わうイベントとして知られています。昭和の後半から始まった「博多どんたく港まつり」も平成を経て、今年(2023年)は新元号となつて二日後に始まる記念すべき祭りになります。これまで長きにわたり行われてきた「博多どんたく港まつり」ですが、今回はその原型といわれる「博多松囃子」について紹介します。



春のおすすめ

傑作まんじゅう  
博多通りもん

博多に伝わる和菓子の伝統に、  
生クリームやバターを始めとする  
西洋菓子の素材を取り入れた博多通りもんは、  
まさに博多子が愛する遊び心や洒落の気を、  
その製法にこめた博多ならではお菓子です。



五月三・四日に行わ  
れる博多どんたく。市  
民の祭りで、どんたく  
衣装を身にまとい三  
味線、笛太鼓でお囃  
子をする人達を「通  
りもん」といいます。

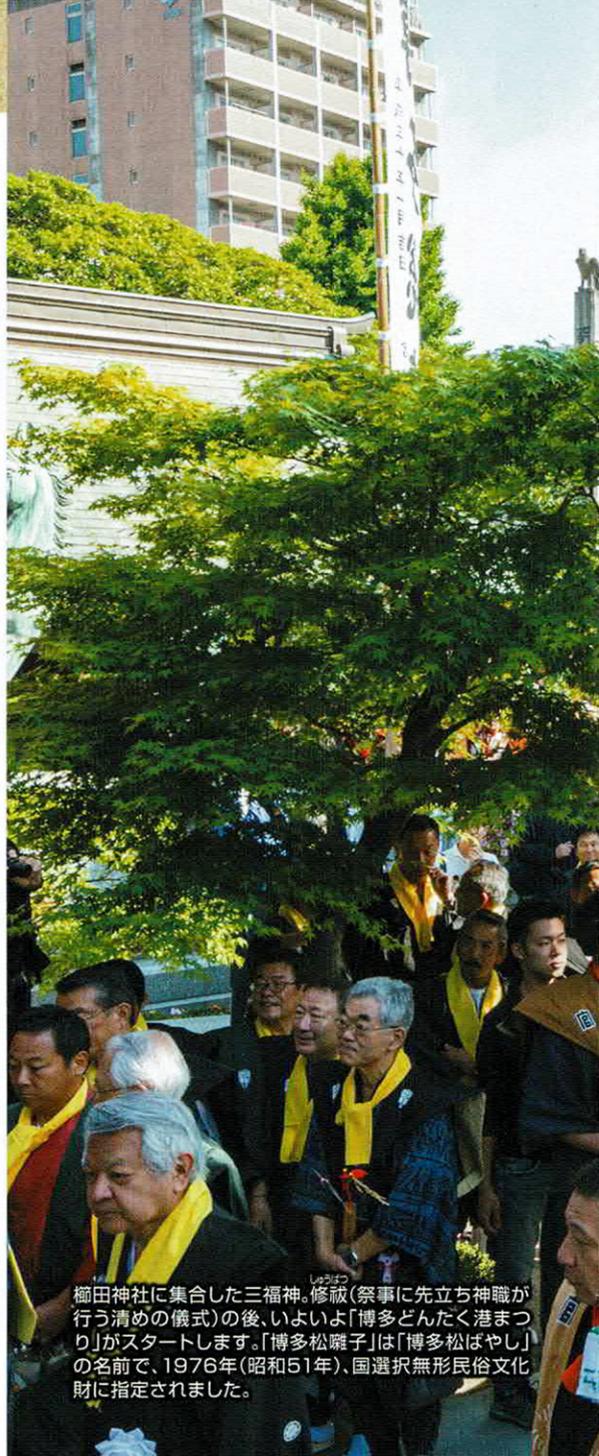


商品番号 1814

博多通りもん

12個入 1,480円(税込)

詳しくは14ページをご覧ください。



榎田神社に集合した三福神シラフツ・修祓(祭事に先立ち神職が行う清めの儀式)の後、いよいよ「博多どんたく港まつり」がスタートします。「博多松囃子」は「博多松ばやし」の名前で、1976年(昭和51年)、国選択無形民俗文化財に指定されました。

博多どんたく  
港まつり

はか た まつ ばや し  
博多松囃子

松囃子から生まれた  
博多どんたく港まつり

「松囃子」は年頭に福を祝って行う芸事のこと、松の内（一般的には一月一日〜七日）に行うため、「松囃子」と呼ばれるようになりました。「松囃子」は本来、室町時代から行われた申楽（平安時代に成立）の一種で、播磨の赤松家（足利義満（室町幕府第三代将軍に披露したのが始まり）といわれ、その後、各地に普及していきました。

室町時代（一三三六年〜一五七三年）、播磨（現在の兵庫県の一部）で行われた「松囃子」ですが、博多に伝わったのは安土桃山時代（一五七三年〜一六〇〇年）といわれています。そして、この「松囃子」を原型に江戸、明治、大正、昭和、平成と連綿と継承され、現在では「博多どんたく港まつり」のどんたくパレードの幕開けを飾る由緒ある一団として登場します。



毎年、5月3日、4日に開催される「博多どんたく港まつり」では、両日にわたり三福神が大通りを練り歩きます。



どんたく隊の先頭を切ったのは、ちびっこからトップリーグまでのラグビー選手たち。福岡はラグビーどころでもあります。



大黒天。



夫婦恵比須。夫婦で登場する恵比寿様は全国的にも珍しいそうです。



福神(福祿寿)。

## 博多松囃子は三福神・稚児・通りもんで構成

それではここで、「松囃子」を紹介しましょう。「博多松囃子」は、博多の町の区画を意味する「流」によって成り立っています。古くは魚町流と呼ばれた福神流(福神)、古くは石堂流と呼ばれた恵比須流(夫婦恵比須)、大黒流(大黒天)の

三福神と、稚児の四流、さらに、博多の各町・各人が踊り歩く「通りもん」が加わります。

三福神は、それぞれ馬に乗り、子どもたちが太鼓を叩いて

て言い立て(祝い唄)を唄い、大人たちが傘鉾を立て子どもたちを見守るように続いていきます。

福神(福祿寿)の装束は、張り貫きの長い頭、福神の面、茶色の打掛、水色の袴、手には唐扇子を持っています。

恵比須は、男女二体の夫婦恵比須



傘鉾。祭礼の飾り物として登場する傘鉾は博多松囃子をよりいっそう華やかにしてくれます。

大黒は、金襴の沙金袋を背負い、手には小槌、馬には米俵が二つ付けられています。

稚児は、天冠を被り、舞衣に緋の袴をはいた少女たちと鼓や太鼓を叩く男の子に大人たちが付き添い、言い立てを唄いながら福岡市内を練り歩きます。

「博多松囃子」を華麗に演出する傘鉾には、正絹にめでたい字や絵をかいた六枚の「垂れ」が下げられており、近年では「流」で一本、「当番町」で一本(福神流では当番町傘鉾は省略)、「博多松囃子振興会」が製作した古式傘鉾が一本の計三本の傘鉾で博多松囃子を彩っています。多くの人々の手によって製作されている傘鉾ですが、この傘鉾の中に入ると厄除けになると言い伝えられています。

※写真は全て二〇一八年平成三〇年五月三日に撮影したものです。



稚児。古代から6歳以下の幼児には神霊(しんれい)が降臨(こうりん)しやすいと考えられたことから、神社の祭りにおいて憑坐(よりまし)(神霊が乗り移る人間)として重要な役割を務めてきました。

須からなっています。男恵比須の装束は、烏帽子、左脇に大面、抱き右手に釣竿を持つています。女恵比須の装束は、天冠、面、袖無羽織、緋の袴に檜扇を手に持ち、金の珠を抱えています。



地元の小学生が明月堂川端店を訪問し、「博多にわか」を披露。少し緊張した様子でしたが、周囲からは温かい笑いが起こっていました。

# 通りシリーズ たいはくどお 大博通り



博多駅の博多口から博多港に向け、ほぼ一直線に伸びる「大博通り」は、福岡市内の道路の中でも際立って広く、片側四車線、約二キロメートル。博多駅に降り立った人を出迎えるように伸びる大通り「大博通り」の歴史とその周辺に広がる見所を紹介します。

「アジアの玄関口」と呼ばれる博多駅から伸びる「大博通り」は博多を代表する大通りです。

道路建設のルーツは  
秀吉の太閤町割

「大博通り」という名称は、一九六九年（昭和四十四年）の福岡市制施行八十周年を記念してつけられました。

「大博通り」が建設される端緒となったのは、豊臣秀吉の太閤町割で、最初に区割りの起点となった一小路（幅の狭い道）が拡張されたものです。

周辺には博多の魅力を発信する様々な施設が

大博通りの起点となっている博多駅周辺はビジネス街としてのイメージが強く、大博通り沿いには地元企業や大手企業関連のビルが林立しています。しかし、通り沿いや博多港周辺には実は見所が点在しており、博多の町の歴史散歩を楽しむことができます。

博多駅から徒歩十分圏内の出来町公園には、初代博多駅の記念碑が建ち、近くには、厄払いで知られる「若八幡宮」、博多祇園山笠の発祥の地といわれる「承天寺」がある。



出来町公園の中でひっそりと佇む初代博多駅の記念碑。

◀地下鉄祇園町1番出口の階段を上るとすぐ目の前に現れる「東長寺」。



海辺の雰囲気味わえる「ベイサイドプレイス博多」。(写真提供/ベイサイドプレイス博多)  
©2019 Katsuhisa Fujita

## 道路脇にも歴史を語る 様々なモニュメント

ります。地下鉄祇園町から徒歩一分には福岡大仏や地獄極楽めぐりで有名な「東長寺」があり、さらに博多港の方向へ進むと、栄西が建立した日本最初の禅寺である「聖福寺」をはじめ、多くの寺院が集まっています。そして、終点となる博多港周辺には、多くの大型客船が寄港する「博多港」、ウォーターフロントを味わえる「ベイサイドプレイス博多」、数多くの大物ミュージシャンのコンサートが開催されている「福岡サンパレス」があり、半日をかけてゆっくり散策するのも一興かも知れません。

大博通りの博多湾に向かって右側の歩道には、博多の町の歴史を物語る様々なモニュメントが点在しています。「大博通り 歴史の散歩道は一九八九年(平成元年)の福岡市制施行百周年を記念して、博多駅



大博通り



まだまだ記憶に新しい? 40年以上前の福岡市大洪水の時に活躍した「おポンプ様」。現在は押しても水は出ないようです。



志賀島で発見された金印のモニュメント。



遣唐使船など波瀾(はとう)をこえた船。



▲「アジアの拠点都市」といわれる福岡市の海の玄関口・博多港からは、中国人観光客を乗せた多くの豪華客船(写真は「ノルウェー・ジャンジョイ」)が入・出港しています。

▶呉服町交差点より福岡サンパレス側の中央分離帯には椰子(やし)の木が植えられ、南国的な雰囲気が漂います。



を起点に博多港に向かう約二キロメートルの間の十八箇所に弥生時代から近世までの各時代の特色を表すレプリカや写真が展示されています。

この「歴史の散歩道」の中には入っていませんが、左側歩道の「おポンプ様」も有名です。一九四五年(昭和二十年)の福岡大空襲にも耐え、一九七八年(昭和五十二年)の

福岡大洪水の時には活躍。その後の道路拡張工事で撤去される予定でしたが、市民の働きかけで保存されることになりました。

他にも大博通りといえば、「ロープウェイ構想」も気になるところです。博多駅から中央ふ頭までをロープウェイで結ぶ構想で、実現すれば観光スポットとして大いに盛り上がるでしょう。

# 博多土産

みやげ

〜新感覚の工芸品〜

国内外から多くの観光客が訪れる博多。その土地でしか購入できないかわいい民芸品は数多くありますが、博多といえば博多織や博多人形といった伝統工芸品が有名です。しかし、観光客が購入するには少しハードルが高いかも知れません。そこで、最近は購入しやすい価格の商品が開発され、人気を博しています。博多の伝統工芸がどのような形で商品化されたのか、その経緯と各商品を紹介します。

## 外国人好みの博多織と博多人形の商品開発

博多を訪れる外国人観光客に伝統工芸品を購入してもらおうと、福岡市が各分野で活躍する専門家たちによるプロジェクトチームを結成。外国人に受け入れてもらえるような博多織と博多人形の商品を開発し、昨年、二月八日に博多区の「はかた伝統工芸館」でお披露目があり、販売が始まりました。



博多人形の招き猫「福かぶり猫」(小副川(おそえがわ)太郎さん)。主にアメリカやヨーロッパの観光客に人気があるそうです。

開発した商品は、博多人形の招き猫「福かぶり猫」(小副川(おそえがわ)太郎さん)、自宅で博多織のオリジナルアクセサリーを作ることができる「博多織 DIY KIT」(鷺海織物工場)、ふるしきをモチーフにした博多織のポーチ「つつ美」(サナイ織物)の三点。現在は、同工芸館とWeb site 博多(博多区)、商品の一部は福岡市博物館(早良区)で販売され、売れ行きは好調とのこと。商品開発にあたっては、福岡空港国際線を利用するアジア人や外国人

留学生などから、商品ニーズを聞き取る調査を行い参考にしたそうです。



手頃な価格で入手できる「博多人形」や「博多織」を展示販売している「はかた伝統工芸館」。

現在では、ゲームセンターや駅や空港などに設置されているカプセルトイ(カプセル入り玩具)の自販販売機。このカプセルトイに注目した博多人形や雑貨を販売する増屋さんが博多人形師に声をかけ、一体五百円の博多人形を商品化しました。一年ほど前から販売を始め、着実に売れ続けているとのこと。ただ、残念なことに、これらのカプセルトイは、海外観光客の出入口である博多港や福岡空港には設置さ



カプセルトイのかわいらしい博多人形の数々。



ちょっとしたインテリアとしてもお洒落な「三福三」。(芳巳(よしみ)作)

## 売れ続ける博多人形のカプセルトイ

最後に改めてたい博多人形の定番アイテムを二体ご紹介しましょう。「感謝」「御礼」「招福」を表し、商売繁盛をもたらす縁起の良い人形(三体)が「三福三」です。商売をしている方のお守りとして、また、さ

▼ふるしきをモチーフにした博多織のポーチ「つつ美」(サヌイ織物)。「博多織」の2つの商品に関しては、中国、韓国、台湾などのアジアの観光客に人気があるとのこと。



▲「博多織DIY KIT」(驚海(おしうみ)織物工場)。博多織の生地を使って、簡単にアクセサリーを作ることができるキットです。上は「蝶ネクタイ」、右下2つは「イヤリング・ピアス」、左下は「プレスレット」です。

## 博多人形の定番アイテム「三福三」と「お福さん」

は販売前から行列ができるほど、その人気ぶりを証明することになりました。このカプセルトイは、若手博多人形師、当時青年部のメンバー)の発案によるものです。

れていないため、海外の観光客が目にする機会が少なく、まだ浸透していないようです。また一方で、昨年一月二十五日、博多区の「はかた伝統工芸館」で開催された若手博多人形師の作品展では、一体二万円のカプセルトイの博多人形三十体がわずか十五分足らずで売り切れました。この日は販売前から行列ができるほど、その人気ぶりを証明することになりました。このカプセルトイは、若手博多人形師、当時青年部のメンバー)の発案によるものです。

▶見れば見る程かわいらしい「お福さん人形」。(献寿(けんじゅ)作)



◀明月堂本社工場に展示されている「お福さん人形」をモチーフにした「ハカタオフク」。博多人形を知ってもらい、福岡の企業をPRするため、地元企業10社のオリジナル博多人形「ハカタオフク」が制作されました。明月堂の「ハカタオフク」は、やわらかい表情で愛らしく、手元には「博多通りもん」が置かれています。

りげないインテリアとして、記念品・贈答品として人気があります。福をもたらす縁起物として作られた「お福さん」は、通常、「福助」とペアで飾られる場合が多く、博多人形の「お福さん」は、とても愛らしく、やさしいイメージのものが多いようです。



明月堂期間限定商品

いっ ちょ まん  
壹千代萬が生まれるまで

今回は、期間限定商品である新商品「壹千代萬」を開発した開発部の秋丸洋一郎氏、「壹千代萬」がアソートされている「モダンセレクション」の商品企画に携わった営業部の國枝真氏に、それぞれの立場から語ってもらいました。さらに、正月限定商品として好評だった「三福神」<sup>さんぶくしん</sup>に関して、秋丸敏郎常務取締役兼経営企画室室長に伺いました。

※「壹千代萬」「モダンセレクション」は明月堂オンラインショップで期間限定でお買い求めいただけます。

明月堂物語「其の五十」



あまおうの粉末を使用した菓皮、もちもちとした食感が楽しめるホワイトチョコ餡、每本来の甘みを実感できるソースの三重包餡(さんじゅうほうあん)が、口の中で美しく溶け合います。パッケージデザインもかわいらしい「壹千代萬」。特にお子さんや女性に人気です。

◀新商品完成に至るまでの経緯を詳しく語る秋丸洋一郎開発部長。



## 素材と製法にこだわった自信作

二〇一四年(平成二十六年)、『博多レアシヨコランネ』の商品化のメドがたった頃、チョコ餡をホワイトチョコ餡に換えることで、白と黒の対比商品を作りたいと考えていた秋丸洋一郎開発部長。しかし、焼き色の問題が生じるため技術的に難しく、発想を変えて季節のフルーツである苺のピンク色にして春らしい新商品作りに取り組みました。試

行錯誤の後、ホワイトチョコ餡に卵白ともち粉を配合することによってもちもちとした食感のホワイトチョコ餡が完成。そのホワイトチョコ餡を包む菓皮には地元「あまおう」のパウダーを使用し、ソースには生の苺と砂糖のみを用いた自然な味わいに仕上げました。二〇一八年(平成三十年)十二月には、当初使用していた『苺シヨコランネ』という商品名を『苺千代萬』に変更。「いっちょまん」という軽やかな語感と「苺」「千」「萬」という数字の面白さや「千代」が博多の千代流を連想させるのが面白く、明月堂の新たなヒット商品になりそうです。



新商品がどのような背景から誕生したのかを熟弁する國枝真営業部課長。

## 「モダンカフェ」に寄せる思いが「モダンセレクトシヨ」を生み出した

「明月堂の商品の中でも、手頃な価格で本場フランスのダックワーズにも負けない『モダンカフェ』の味わいにほれ込んだ私は、この商品をもっとアピールできないかと考えました」と語るのは國枝真営業部課長。そこで、導き出した答えが、『モダンセレクトシヨ』でした。単品ではなく、コーヒー味とチョコレート味をセットで販売すれば、二つの商品がそれぞれを引き立て合うという発想です。『モダンカフェ』に加えて、生チョコの口どけにこだわった『博多レアシヨコランネ』、そして、苺風味でホワイトチョコレート餡の『苺千代萬』がラインナップに加わることで、『モダンセレクトシヨ』が完成。三つの味が響き合う『モダンセレクトシヨ』は、大人から子供まで幅広い世代で楽しめるお菓子です。

※アーモンド風味のメレンゲを使った焼き菓子

## 店頭を正月らしくおめでたい雰囲気

本来、東京オリンピックが開催される二〇二〇年一月に商品化される

多の正月にふさわしいパッケージデザインに作り替えるというものでしたが、諸事情により一年繰り上げということになり現場は大慌て。店頭を賑やかで彩り豊かにするため、博多松離子に登場する三福神(福神・夫婦恵比須・大黒天)や縁起物をイラスト化し、博多の正月らしいにぎやかなパッケージデザインにまとめました。



難しいオーダーを見事に成功させた秋丸敏郎常務取締役兼経営企画室室長。



▲正月(1月1日~20日)に限定発売された「三福神」(さんぶくじん)。売れ行きも好調でした。赤地が進上箱、白地が包装紙のデザインになっています。

博多モダンカフェ。限定で、博多限定商品。正月限定商品。セット内容は正月限定で、博多限定商品。正月限定商品。おめでたい日が続く中、今年、創業九十周年を迎える明月堂は、皆様のご期待に添えるような商品づくりをしていきたいと考えております。

# 「博多通りもん」の

## 名前の由来

博多っ子の陽気な祭り

「博多どんたく」

毎年、五月三日・四日に行われる博

多どんたく。初夏の博多を彩る祭りとして、博多っ子に限らず日本中の人々に愛されています。

祭りのパレードでは、さまざまなグループが賑やかに演舞を披露します。その先陣を切るのが博多松囃子の二行で、これが博多どんたくの起源だとされています。

松囃子とは、室町時代の京都の年賀行事。人々が得意の芸能を演じな

がら街を練り歩いたものです。博多での松囃子は治承三(一一七九)年に始まったと、貝原益軒が筑前国続風土記に記しています。

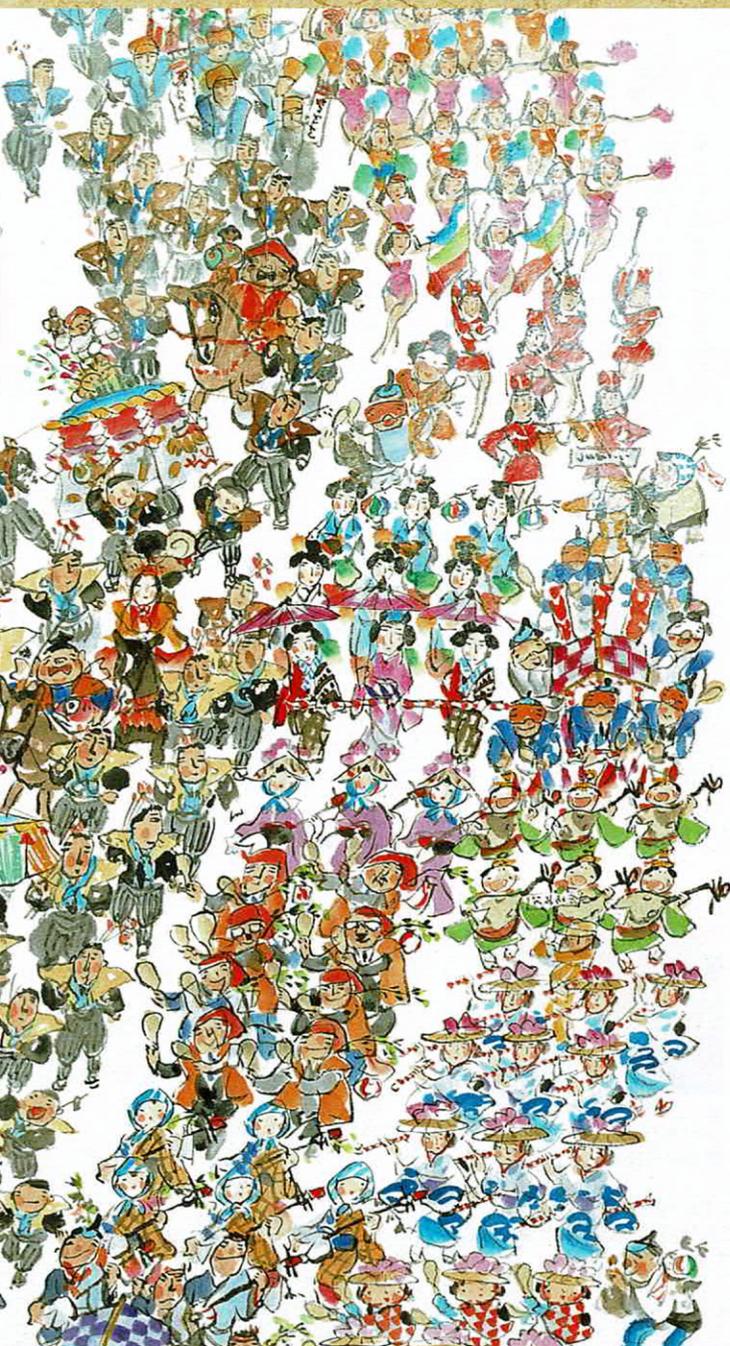
博多松囃子はその後、さまざまな変遷を経て、洒落つ気が多い博多町人が無礼講のあいさつ回りとして発展させました。そして明治時代、一時禁止されていた博多松囃子を復活させる際に用いたのが「どんたく」という名称です。これは、明治時代の流行語であるオランダ語の休日「ソントーク」(Zondag)がなまった言葉。以来、博多どんたくは西洋休日へと

ぼんち かわいや  
ねんねしな  
品川女郎衆は十笏  
十笏の鉄砲玉  
玉屋がかわい  
スッポンボン

博多どんたくで唄われるお囃子

しても親しまれてきました。

昭和二十二(一九四六)年には、焼け野原の博多を「復興しようやー」の掛け声のもと、あり合わせの衣裳や楽器で瓦礫の道を行脚。このときの三味線や太鼓の響きが、復興への勇気を与えました。博多っ子にとって復興の証でもあるどんたくは、平成十七(二〇〇五)年の福岡西方沖地震の際にも、人々の心に希望の光を灯しました。





モンドセレクション

18年連続金賞受賞  
2007~18年最高位  
特別金賞を受賞

西 洋 休 日  
博 多 通 り もん  
SEIYO KYUJITSU  
HAKATA TORIMON

「博多通りもん」

しゃもじや三味線、笛や太鼓をうち鳴らし、面白楽しく、お囃子を唄ったり、踊ったり。どんたく衣裳に身を包んで、街を練り歩く人々の姿は、古くから「通りもん」と呼ばれ、今でもどんたくの名物として、祭りをおおいに盛り上げています。

ミルクの香りのするハイカラな衣裳で身を包み、餡がしつとり練りあげられた、明月堂のおまんじゅうは、まさに「博多通りもん」の名にぴたり。明月堂の西洋和菓子もまた、福岡・博多の名物として、多くの人に親しまれています。

「饅頭」と「博多祇園山笠」

博多に夏を告げる博多祇園山笠は、博多どんたくとともに福岡を代表する祭りです。

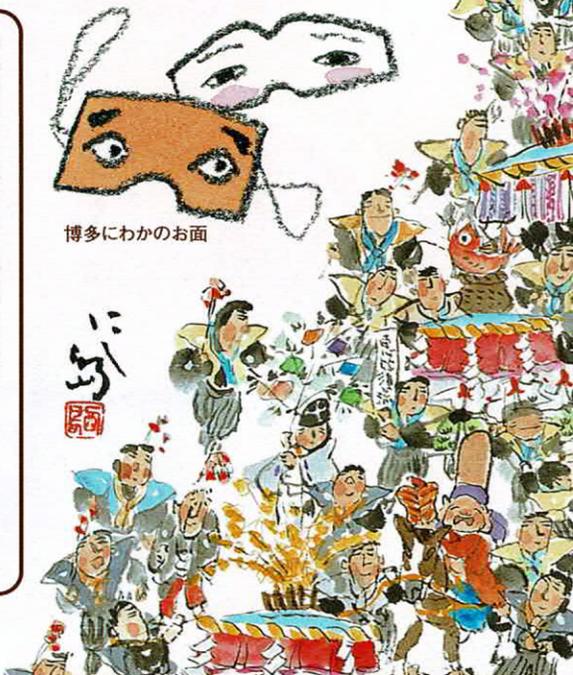
その起源は鎌倉時代、聖しょう・国師こくしという僧侶が博多の地に流行っていた疫病を鎮めるため、施せ・餓が・鬼き・棚だなに乗って町にくりだし、甘露水かみどろみづ(祈いの・禱とが・水)をまいたことだと伝えられています。

この聖二国師こそ、博多に饅頭を伝えた人物。明月堂のお菓子は、こういった博多の歴史や伝統、博多っ子の心意気に彩られています。



博多にわかのお面

に  
ぶ  
国師



山笠は昇き山の他、美しい人形を高く飾り付けた「飾り山」もある。

# モンドセレクション 18年連続金賞受賞 '07~'18年最高位 特別金賞を受賞

第40回(2001年)ポルトガル、第41回(2002年)フランス、第42回(2003年)ベルギー・ブリュッセル、  
第43回(2004年)オランダ・アムステルダム、第44回(2005年)ベルギー・ブリュッセル、  
第45回(2006年)チェコ・プラハ、第46回(2007年)スペイン・バルセロナ、  
第47回(2008年)オーストリア・ウィーン、第48回(2009年)イタリア・ベニス、  
第49回(2010年)ドイツ・フランクフルト、第50回(2011年)ベルギー・ブリュッセル、  
第51回(2012年)ギリシャ・アテネ、第52回(2013年)スウェーデン・ストックホルム、  
第53回(2014年)フランス・ボルドー、第54回(2015年)ポルトガル・リスボン、  
第55回(2016年)ハンガリー・ブダペスト、第56回(2017年)マルタ・バレッタ、  
第57回(2018年)スペイン・バレンシアでも連続受賞。

第23回全国菓子大博覧会お菓子の最高位賞

名誉総裁賞受賞

第24回全国菓子大博覧会お菓子の特別賞

茶道家元賞受賞(裏千家)

第25回全国菓子大博覧会

名誉総裁賞(技術部門)・橘花栄光章受章

第26回全国菓子大博覧会

茶道家元賞受賞(裏千家)・橘花栄光章受章



Hasegawa Naosei

長谷川 法世

漫画家 はせがわほうせい

博多町家ふるさと館 館長  
1945年福岡市博多区生まれ。  
代表作は76年から8年間連載した  
「博多っ子純情」。  
NHK朝の連続テレビ小説  
「走らんか!」では原案を担当した。

明月堂のお菓子には博多弁や博多の風物が  
名前として使われていると聞いて、最初はびっくりしました。  
そして、僕の中の博多っ子の血が嬉しく騒いだことを覚えて、います。  
そんなわけで、明月堂のお菓子には愛着がありますね。  
これからも、博多ならではの文化を伝える  
お菓子をどしどし作ってもらって、  
多くの人に博多のことを知ってもらえたらいいですね。

明月堂のお菓子には、博多の心がこもっとーね。



# 傑作まんじゅう 博多通りもん

博多に伝わる和菓子の伝統に、生クリームやバターを始めとする西洋菓子の素材を取り入れた博多通りもんは、まさに博多っ子が愛する遊び心や洒落っ気を、その製法にこめた博多ならではの「お菓子です」。



商品番号 1812  
博多通りもん  
6個入 730円(税込)



商品番号 1813  
博多通りもん  
8個入 980円(税込)



商品番号 1814  
博多通りもん  
12個入 1,480円(税込)



商品番号 1815  
博多通りもん  
16個入 1,960円(税込)



商品番号 1816  
博多通りもん  
24個入 2,960円(税込)



商品番号 1817  
博多通りもん  
32個入 3,920円(税込)



商品番号 1819  
博多通りもん  
40個入 4,720円(税込)

木箱入もございます。  
商品番号 1818 博多通りもん  
40個入/木箱 5,400円(税込)

※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。 ※卵・乳・小麦を含む

博 多らしきにごだわる明月堂のお菓子は、その多くが博多になじみのある地名や方言、遊び、祭りなどをもとに名づけられています。そのひとつひとつのお菓子から、ほんのり博多の下町情緒が香ります。



【博多通りもん】  
五月三・四日に行われる博多どんたく。市民の祭りに、どんたく衣装を身にまとい三味線・笛太鼓でお囃子をする人達を「通りもん」といいます。



「金賞」18年連続、  
「最高位特別金賞」  
12年連続受賞



「三ツ星★★★★」  
2年連続受賞

味覚、包装、衛生などが優れたものに与えられる「モンドセレクション」を連続受賞している「博多通りもん」は、さらに、一流のシエフやソムリエにより「美味しさ」を審査・評価する国際的な味覚評価機関・i-TQI(国際味覚審査機構)から、優秀味覚最高ランクの「三ツ星★★★★」を2年連続受賞いたしました。

モンドセレクション

i-TQI 優秀味覚ランク



写真は謙笑恵3,240円(税込)です。  
※季節により詰め合わせの内容が変わることがございます。  
※包装形態が変わることがございます。

箱を開けると、

博多の歴史、文化、情緒が広がります。

博多西洋和菓子ぞろえ

えいしゅうえ

# 詠笑恵

箱を開けるとそこから、

昔懐かしい博多の方言や

人情味あふれる伝統、文化の

物語があふれ出てきます。

明月堂よりすぐりの

人気の博多西洋和菓子が、

四季折々の表情を見せ、

皆様を愉しませることでしょう。



## 【詠笑恵】

博多では、祝宴や酒宴で指名された方の合図で「祝い目出度」を唄いはじめます。その歌の中で、博多んもんの心意気を伝える、明るく力強い節回しや囃子が「エイヨーエ」です。

※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。



商品番号 1433

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
2,160円(税込)



商品番号 1432

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
1,620円(税込)



商品番号 1435

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
5,400円(税込)



商品番号 1434

博多西洋和菓子詰め合わせ 詠笑恵  
3,240円(税込)

※卵・乳・小麦を含む ※季節により詰め合わせの内容が変わることがございます。※包装形態が変わることがございます。

モンドセレクション

連続金賞受賞



玉露の風味を

まるごと練りこんだ濃厚な味わい

# 博多玉露まんじゅう

ほのかに甘く、渋みが少ない福岡特産の八女茶。

「博多玉露まんじゅう」は、

そんな八女茶玉露の繊維をそのまま生かし、

皮にも餡にもたっぷり練りこみました。

生クリームもふんだんに使用しておりますので、

玉露のまろやかな味わいを楽しめます。



商品番号 2312

9個入 1,620円(税込)



商品番号 2311

6個入 1,080円(税込)



商品番号 2314

18個入 3,240円(税込)



商品番号 2313

12個入 2,160円(税込)

【博多玉露まんじゅう】  
濃厚で特有の甘みがあり、渋みが少ない福岡特産の「八女茶」。  
その八女茶発祥の地である奥八女の黒木町において丹精込めて育てられた「玉露」の生葉をペースト状にし、たっぷり餡の中に練り込みました。



※卵・乳・小麦を含む ※箱詰め個数、金額等が変更になる場合があります。



商品番号 1943  
博多じまん

8個入 980円(税込)



商品番号 1916  
博多じまん

6個入 730円(税込)



商品番号 1945  
博多じまん

16個入 1,960円(税込)



商品番号 1944  
博多じまん

12個入 1,480円(税込)

※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。

【博多じまん】  
伝統の博多じまんといえは博  
多人形・博多織。七十七年の  
伝統の歴史を織りこんだ博多織  
は、今もその美しさは変わらな  
い。生糸からつくり出される博  
多帯は、さまざまな人から愛さ  
れた逸品です。



博多の歴史を

お菓子に託したおまんじゅう

# 博多じまん

良質の小豆だけを使って

てぼう豆を加えて練りあげた餡は、

自然な甘さとやさしい風味を

醸し出します。

博多の町に引き継がれる粋な心を、

ぜひご賞味ください。

つぶ餡  
仕立て

第24回全国菓子大博覧会お菓子の最高位賞  
名誉総裁賞受賞

よもぎの香りと粒あんの甘さが  
博多の野辺の思い出を伝えます

# 畔<sup>あぜ</sup>摘<sup>つ</sup>みもち

国産のよもぎを

たっぷり使った餅の中に

こだわりのあずき餡を入れて

作ったのが「畔摘みもち」です。

よもぎ餅の香りと味を

お楽しみください。



## 【畔摘みもち】

春の博多、那珂川の川辺や田圃の  
畔道には、若草色に芽吹いたよも  
ぎが至る所に芽を出していました。  
昔は畔で摘んだよもぎで作った「草  
餅」を楽しみにしていました。



商品番号 1143  
8個入 980円(税込)



商品番号 1144  
12個入 1,480円(税込)



※卵・乳・小麦等は使用していません



卵白(メレンゲ)と  
アーモンドプードルで作った口溶けの良い生地、  
珈琲(コーヒー)クリームをサンドした、  
ちょうど大人の香りのするお菓子です。



商品番号 0521  
7個入 1,380円(税込)  
商品番号 0522  
14個入 2,760円(税込)

※気候により販売を控える場合がございます。

ひと昔前の博多。街には赤レンガ作りの洋館やハイカラな喫茶店が立ち並び、人は洋風なスタイルに身を包んで歩いていた時代。そんなレトロでモダンな当時の面影を残す博多の街の風情を、お菓子に仕立てました。



【博多モダンカフェ】

ひと昔前の博多を偲ばせる  
懐かしくてモダンな味わい  
**博多モダンカフェ**

20 ※卵・乳・小麦を含む ※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。



博多の名物辛子めんたいを  
パイに入れてパリッと焼き上げました。  
秘伝のタレと薬味を加えたピリッとする辛子と  
めんたいの豊かな風味をお楽しみください。



商品番号 1212  
6個入 730円(税込)  
商品番号 1243  
8個入 980円(税込)  
商品番号 1244  
12個入 1,480円(税込)  
商品番号 1245  
16個入 1,960円(税込)

※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。

【博多っ子】  
ピリッと粋で、遊び心と洒落つけたっぶりの博多っ子。その博多っ子の気質がそのままお菓子になりました。



※乳・小麦を含む ※デザイン等が変更になる場合があります。

めんたいを入れて焼き上げた博多のパイ  
**博多っ子**

うぐいす餡たつぷりの純和風蒸し饅頭

# 博多藪あん

「やぶれ饅頭」は、昔より博多の庶民の味として  
こよなく愛されてきました。  
その製法に習い、粒たつぷりの「うぐいす餡」を、  
山羊をふんだんに使った「薯蕷」生地で包んだお饅頭です。



## 【博多藪あん】

野山に住む鶯のことを「藪鶯  
(やぶうぐいす)」といいます。  
鶯豆を使った餡なので「藪  
あん」となりました。  
また、昔は奉公人のお休みを  
「藪」といつて楽しみにしてい  
たことから、庶民の楽しみ  
を、その味にこめたとい  
うことにも由来しています。



商品番号 0444  
12個入 1,480円(税込)



商品番号 0443  
8個入 980円(税込)

※小麦を含む ※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。



「ぜんざい」は川端の心。  
小餅の入った甘い甘いぜんざいは、  
昔ながらの博多の街のよき時代を  
思い出させてくれます。



芋本来の美味しさ、香ばしさ、  
ほくほく感を大切に、素材も契約栽培されている  
さつま芋に、こだわりました。  
芋の皮まで使い、  
その美味しさを「芋っぼ」に凝縮しました。  
博多の秋・冬の風物詩を  
いつでも味わっていただけます。

日本一、甘いぜんざいと謳われる

# 川端ぜんざい

- 商品番号 2801  
1袋 500円(税込)
- 商品番号 2811  
3袋入 1,620円(税込)
- 商品番号 2812  
5袋入 2,592円(税込)
- 商品番号 2813  
8袋入 4,104円(税込)



※レトルトパック入り。  
※餅は個装パック入り。

素焼つぼから  
取り出していた頃の昔懐かしい味

# 芋っぼ

博多つぼ焼風

- 商品番号 1643  
8個入 980円(税込)
- 商品番号 1644  
12個入 1,480円(税込)



【芋っぼ】  
博多の駄菓子屋さんではその昔、  
素焼の壺の中に針金で吊した芋を  
入れて焼いた、ほっくりとおいしい  
焼芋(芋っぼ)を売っていました。



【川端ぜんざい】  
博多名物「川端ぜんざい」は戦前  
戦後を通し、全国に名が知れるほ  
ど親しまれています。



どら焼の皮で包んだカステラケーキ

## 西中洲

### 貴賓館ろまんす

かすていらをひとつひとつ

「文字焼」でくるみました。

手間をかけた上品な

カステラケーキです。



商品番号 0211

10個入 1,300円(税込)

※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。

【西中洲貴賓館ろまんす】  
博多の中洲から福博であい橋で那珂川を渡ると見える建物です。昔の教育庁の跡で、明治・大正ロマンを偲ばせます。



商品番号 0213

20個入 2,600円(税込)



商品番号 0212

15個入 1,950円(税込)

※卵・乳・小麦を含む



発酵バターを使い、  
より芳醇な香りと味に焼き上げました。  
懐かしい風味の中に、新しいセンスを含んだ、  
きめ細やかな味わいを存分にご堪能ください。



この「明月堂かすていら」は素材のふくよかな  
風味を活かして焼き上げております。  
「懐かしき旨み」をご堪能くださいませ。

(スライス済)



商品番号 1011  
9個入 1,400円(税込)

商品番号 1012  
12個入 2,100円(税込)

商品番号 1013  
18個入 2,800円(税込)

## 蘭

伝統の技に現代の感性を折り込んだ  
南蛮バターカステラ

※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。

【南蛮バターカステラ 蘭】  
「蘭」というのは「阿蘭陀(オランダ)」の略語です。(博多どんたく)がオランダ語の(フンターク(休日))に由来するように博多とオランダとの縁にちなんで名付けました。



商品番号 0105  
0.5号 5切×1パック  
750円(税込)

商品番号 0106  
1号 5切×2パック  
1,500円(税込)

商品番号 0111  
2号 5切×4パック  
3,200円(税込)

【明月堂かすていら】  
卵たっぷりのかすていらは、  
ほのほとした懐かしい  
味わい。しつとりとまる  
やかな風味が、お口の中  
に広がります。

## 明月堂かすていら

それは遠い昔、憧れの味。  
ひと切れの母の優しさ。





石臼で挽いた小麦粉、砂糖、蜂蜜などを使い、独自のカステラの技術で焼き上げました。



蜂蜜と鶏卵をたっぷり使った高級生地と小豆餡で美味しさにこだわりました。



- 商品番号 0321  
18個入 1,458円(税込)
- 商品番号 0322  
27個入 2,160円(税込)
- 商品番号 0323  
36個入 2,916円(税込)

石臼挽き丸ぼうろ  
はこぎき  
宮崎ぼっぼ



- 商品番号 0611  
8個入 1,670円(税込)
- 商品番号 0612  
12個入 2,550円(税込)
- 商品番号 0613  
16個入 3,340円(税込)

こだわり素材の高級どら焼  
上川端通り5-104

【宮崎ぼっぼ】  
博多の伝統工芸品「博多曲物」は、宮崎宮の調達品としても用いられ、松竹梅と鶴亀を描いた脚つきの四角い祝い膳は「ぼっぼ膳」といわれています。さらに、そこに宮崎宮の鳩をイメージして「宮崎ぼっぼ」と名づけました。



【上川端通り5-104】  
明月堂の創業の地「川端店」が上川端通りにあり、住所が「上川端町5-104」。  
そこで当店自慢のどら焼に、看板商品として、この名前を付けました。



※卵・乳・小麦を含む ※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。

※卵・小麦を含む ※箱詰めの数、金額等が変更になる場合があります。



博多にわかのお面

津屋崎のモマ笛



太宰府天満宮のうそ



宮崎八幡宮の鳩笛



馬出の曲物



明月堂 Web 博多ものがたり

明月堂サイト  
トップ画面→

楽天市場  
↓  
トップ画面



明月堂のホームページにどうぞ。  
※インターネットでのご注文はクレジット決済ができます。

http://www.meigetsudo.co.jp  
E-mail info@meigetsudo.co.jp

◎宅配便のご案内(税込)

|     |        |    |        |    |        |
|-----|--------|----|--------|----|--------|
| 北海道 | 2,000円 | 北陸 | 1,000円 | 中国 | 660円   |
| 東北  | 1,300円 | 中部 | 860円   | 九州 | 540円   |
| 関東  | 970円   | 関西 | 660円   | 沖縄 | 1,800円 |
| 信越  | 1,000円 | 四国 | 660円   |    |        |

◎お申込み方法

●ご注文専用

フリーコール

■電話による受付  
(受付時間 午前9時~午後5時)  
**TEL 0120-158-127**  
または 092-411-7777 (有料)

■ファクスによる受付  
(24時間)  
**FAX 0120-105-867**

お客様の郵便番号、住所、氏名、  
電話及びFAX番号を記入の上、  
当社にFAXしてください。

●お支払いは入金後発送又は代金引換

【入金後発送】

■銀行振込  
西日本シティ銀行 福岡支店(当座)8843  
(株)明月堂 宛  
※振込手数料は、お客様の負担となります。  
※ゆうちょ銀行は一七九店(当座)0079770

■郵便振替  
01780-0-79770 (株)明月堂 宛  
※振替手数料は、お客様の負担となります。  
■コンビニ支払  
※弊社より専用の振込用紙をお送り致します。

■代金引換

配達時に商品とお引き換えに、代金をお支払い  
頂く早くて便利なシステムです。

商品のご発送

デパート

- 天神岩田屋店.....(092)721-1111(代)
- 博多大丸店.....(092)712-8181(代)
- 福岡三越店.....(092)724-3111(代)
- 博多阪急店.....(092)461-1381(代)

直営店

- 本社売店.....(092)411-7777
- 川端店.....(092)281-1058
- 博多駅マイング1号店.....(092)441-6445
- 博多駅マイング2号店.....(092)477-1158
- 博多デイトス1号店.....(092)441-0386
- 博多デイトス2号店.....(092)474-2559
- イオンスタイル笹丘店.....(092)761-2152
- サンリブ木の葉モール橋本店.....(092)811-5778

直営店

- イオンマリナタウン店.....(092)885-8103
- イオンモール福岡伊都店.....(092)805-8877
- ゆめタウン博多店.....(092)632-3121
- イオンモール香椎浜店.....(092)674-2522
- ハローデイ新宮店.....(092)963-5151
- イオン福津店.....(0940)38-5118
- ゆめタウン宗像店.....(0940)33-0010
- サンリブくりえいと宗像店.....(0940)33-7000
- イオン福岡東店.....(092)612-3088
- イオン福岡店.....(092)939-7277
- イオン大野城店.....(092)589-4711
- ザ・モール春日店(西友春日店内).....(092)595-0020
- ゆめタウン筑紫野店.....(092)928-5556
- イオン筑紫野店.....(092)918-3015

博多通りもんは下記売店でも販売しております。

- 空港(国内・国際)売店
- 岩田屋エアポートショップ店
  - 博多大丸エアポートショップ店
  - 福岡玉屋エアポートショップ店
  - ANA FESTA 福岡空港売店
  - JALUX福岡空港売店
  - 福岡空港商事売店
  - ベイシス福岡 菊ひら売店
  - 福岡空港国際線売店
  - 福岡空港免税ショップ
- ほか取扱店
- 博多駅構内売店
  - 博多バスターミナル売店
  - 高速道路売店(基山・広川・金立・古賀・山田SA)
  - 天神バスセンター売店
  - ふくや売店(一部)
  - チャンネルシティ売店
  - 福岡パルコ売店

※店舗により、取扱い商品が異なります。

博多情緒たっぷり  
博多西洋和菓子をどうぞ。

## 博多西洋和菓子

MEIGETSUDO

株式会社 明月堂

〒812-0892 福岡市博多区東那珂2丁目11番23号

TEL092-411-7777 FAX092-411-7878

明月堂ホームページ <http://www.meigetsudo.co.jp>

E-mail [info@meigetsudo.co.jp](mailto:info@meigetsudo.co.jp)

博多通りもん

検索

明月堂 創業90周年 特別企画

ラジオドラマ 博多っ子純情



下記から  
ラジオドラマが  
聞けるよ!



KBC55.1

KBCラジオの番組  
「PAO～N」内で

●全65話

3月4日(月)～5月31日(金)  
15:33頃～放送(5分番組)

●総集編

3月10日(日)～6月2日(日)  
毎週日曜日12:00～12:30放送